



## 参観日・PTA 総会へのご参加ありがとうございました

4月23日(日)は、本年度最初の参観日でした。子どもたちは、いつもとは少し違った雰囲気の中でしたが、丁寧な字でノートを書き、考えを伝え合うなど、頑張って学習に取り組んでいました。1・2年生のクラスでは、大用保育所の先生たちも参観していただきました。

保護者の皆様には、学校説明会や学級懇談、PTA 総会までご参加いただきありがとうございました。

## 道路には危険がたくさんある(交通安全教室)



4月26日(木)、交通安全のための基本的なルールや自転車の安全な乗り方、道路の歩き方について学びました。前日からの雨で運動場が使えませんでした。自転車の点検はしていただくことができました。

中村警察署や蕨岡駐在所の警察官、市役所の交通安全担当者、交通安全指導員の方々から実技やDVDを使ってご指導をいただきました。学習後には子どもたちから「ルールを守らなければ事故につながることを知れてよかった。」「自転車に乗るとき、左右は見ていたけど、後ろは見ていなかったから、今度から気をつけたい。」などの感想が出ていました。

## 思いっきり遊んだ春の遠足(下田公園)



5月2日(金)、一年生の歓迎と仲間同士のつながりを深めるために、春の遠足に出かけました。この日は天気もよく、他の学校や保育園の子どもの姿はなく、広場や遊具で思いっきり遊ぶことができました。

連休で訪れていた親子連れの方に、迷惑をおかけしないように上手に遊ぶことができました。また、お弁当の時間には、班の上級生が優しく下級生に声をかけ、楽しそうに過ごせていました。

## ドラえもののひみつ道具で何がほしい?

5月1日(月)の生活朝会で子どもたちに尋ねました。「みなさんは、ドラえもののひみつ道具で何がほしいですか。」すると、「どこでもドア」「タイムマシン」「タケコプター」の言葉が返ってきました。ネットで調べると、1位は「どこでもドア」2位は「四次元ポケット」3位は「タイムマシン」でした。「タケコプター」は7位でした。数年前に発行された「読書する人だけがたどり着ける場所」(斎藤孝:著)に掲載されていたのですが、「本はドラえもののどこでもドアみたいなもの。その本がそれぞれの世界に連れて行ってくれる。」この言葉を引用して次のように話しました。「みなさんはドラえもののひみつ道具であるどこでもドアやタイムマシンへの入口を持っています。読書をすることで、宇宙や坂本龍馬の時代、ニホンオオカミが生きていた時代、昆虫の世界に行くことができます。ぜひ、連休中に自分のどこでもドアを使って色々な世界へ行ってきてください。」中・高学年の子どもたちの中には、「あっ、そうなんだ。」と頷きながら聞いている人もいました。